

令和4年

第1回仙北市議会臨時会

市 政 報 告

仙 北 市

令和4年第1回仙北市議会臨時会 市政報告

令和4年第1回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主要事項についてご報告します。

はじめに、新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種についてです。

すでに医療従事者等の接種が先行して始まっていますが、仙北市では、角館総合病院が1月11日から、田沢湖病院が1月17日から行われており、その他の医療従事者については、1月15日から神代の福祉医療センターで行われております。

医療従事者等の予備の日程を2月20日から4日間にわたって、田沢湖健康増進センターと西明寺診療所を会場に設けていますが、この4日間には、一般の高齢者の3回目の接種も集団接種に先行して行う予定です。

一般の集団接種は、3月1日から田沢湖健康増進センターで、3月17日から角館交流センターで開始予定です。なお、今回の集団接種では、曜日によってファイザー製とモデルナ製の2種類のワクチンを使用する予定です。

介護施設等の老人福祉施設では、3回目の接種も施設を巡回する形で行います。2月に入ってから順次進めますが、ワクチンはモデルナ製を使用します。

3回目の接種の経過基準が7か月後、6か月後というように前倒しも可能となっておりますが、ワクチンの供給計画が明確になっていないことから、今後の情報を勘案しながら医師会とも相談し、接種回数拡大も含めて、接種計画を随時見直し、市民の皆様には広報等を通じて、的確な情報提供に努めてまいります。

次に、一般会計補正予算(第10号)についてです。

補正額は5億4,029万2千円の追加で、補正後の額は230億5,7

27万8千円です。補正事業は、第三セクター経営改革推進事業費、住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金給付事業費、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費です。繰越明許費は設定です。第三セクターの経営改革、国の補正予算成立に伴う子育て世帯、住民税非課税世帯への現金給付に係る事業で早急に実施する必要があるため臨時会での議決をお願いするものです。

それでは、各部局等の主要事項及び諸般の状況を報告します。

【総務部】

◇総合教育会議について

12月24日に教育委員等を構成員とする総合教育会議を開催し、市内小中学校の将来の適正配置に向けての今後のスケジュール等について意見交換をしました。来月2月には、市内小中学校保護者への現状説明を行うほか、令和4年4月から教育委員会内に(仮称)学校適正配置準備室を設置し、これからの学校教育のあり方についてのアンケート調査などを行い、令和8年を目途に方向性を決定する予定としました。

◇地域運営体事業について

12月20日、今年度3回目となる地域運営体連絡協議会が、今後の活動見直しをテーマに開催されました。

各地域運営体に対し、改めて初心に戻り、地域の身近な課題解決に取り組んでいただくよう求めるとともに、事業費を一律3割減とし、新たに高校生世代を対象とした医療費の無償化などに予算を振り向けたいとの提案をしたところ、各代表からご承諾の声をいただきました。

地域運営体事業が、高齢化・過疎化地域における自助・共助の先進的な事業として益々活発化していくよう、行政として強く押し進めてまいります。

◇クニマス追加貸与について

12月22日、20尾のクニマス1歳魚が無事に田沢湖クニマス未来館に到着しました。秋田県、山梨県及び富士河口湖町のご尽力にあらためて感謝申し上げます。

今回の貸与により、田沢湖クニマス未来館では、年齢の異なる3世代のクニマスを見比べることができます。これからも環境学習、観光に多くのご来館をいただけるよう努めてまいります。

◇雪害事故について

12月28日、角館町西長野古米沢(こごめざわ)で、大仙市の86歳男性が除雪中にトラクターの回転部分に巻き込まれ、重傷となる事故が発生しました。

また、屋根からの転落による事故が1月10日に田沢湖岡崎字院内で、1月15日に田沢湖生保内字武蔵野及び角館町雲然碓(いかり)で発生し、それぞれ、46歳と48歳の男性が重傷、76歳男性が軽傷となっております。

1月16日には、田沢湖卒田字黒倉で66歳男性が屋根からの落雪で転倒し、重傷となっております。

今後も積雪が多くなると予想されますので、屋根の雪下ろしや除排雪等の安全な作業を呼びかけていきます。

◇建物火災について

1月1日、午前7時45分頃、角館町白岩前郷で建物火災が発生しました。出火後、約3時間後に鎮火しましたが、出火元の作業場と隣接する住宅が全焼しました。この火災による人的被害はありませんでした。

◇冬期防災訓練について

2月13日に田沢湖高原地区「アルパこまくさ」及び周辺駐車場を会場に「秋田県冬期防災訓練」を実施します。秋田県が主催する防災訓練で、当日は防災行政無線等によるシェイクアウト訓練も実施しますので、市民の皆様も訓練に参加していただけるよう周知していきます。

【観光文化スポーツ部】

◇秋田県芸術選奨特別賞の受賞について

第47回(令和3年度)秋田県芸術選奨において、Otoを楽しむ会～古きピアノに樺のアート・プロジェクト～が、特別賞のふるさと文化賞を受賞しました。廃棄寸前のピアノを樺細工ピアノとして再生し毎年コンサートを開催するなどの活動が、秋田県の芸術文化向上に貢献したとして評価されました。2月4日に秋田県庁で授章式が開催されます。

◇全国伝統的建造物群保存地区協議会について

11月18日の「全国伝統的建造物群保存地区協議会役員会」には副会長として、また、12月13日の「伝建にぎわい議員連盟総会」では、会長である岐阜県高山市長と共に、全国の重要伝統的建造物群保存地区126地区の代表として、超党派の国会議員に対し、伝統的建造物群保存地区の保存整備、活用等に係る財政面での要望を行いました。

◇伝建群防災訓練について

12月5日、角館北地域自主防災会との共催により、伝建群防災訓練を実施しました。

樺細工伝承館では、職員による放水銃や屋外消火栓などの操作手順説明、角館消防署員による火災報知器の取り扱いについての講話をいただき、武家屋敷「岩橋家」では、火災を想定した放水訓練を行いました。開催にあたっては、「角館伝建群保存地区の町並みを守る会」や「仙北市消防団第7分団」の皆様のご協力をいただきました。

◇伝統的建造物群基盤強化事業について

令和3年度の文化庁補助事業として、伝統的建造物群保存地区管理事務所の屋根及び青柳家の柴垣の2件の修景並びに西宮家主屋の修理を行い、すべての事業を完了しました。

次年度以降も、文化庁や県のご助力をいただきながら、計画的に修

理・修景事業を行い、町並み保存に努めてまいります。

◇FISフリースタイルスキー・ワールドカップ秋田たざわ湖大会の開催中止について

2月26日、27日に開催を予定していた「FISフリースタイルスキー・ワールドカップモーグル大会」について、秋田県及び全日本スキー連盟などの関係機関と協議した結果、新型コロナウイルス感染症の状況が見通せないことなどから開催を断念することにし、国際スキー連盟(FIS)に申し入れをし受理されました。

【農林商工部】

◇プレミアム商品券について

新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済の低迷に対する消費の喚起や住民生活の支援を行うため発行した仙北市民プレミアム商品券は、12月31日で利用期間を終えました。1月11日時点で商品券換金率99.3%、換金額3億8,732万8千円となっております。

◇経営維持支援金について

新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に伴い、大きな影響を受けている仙北市内の事業者の事業継続を支援し、市内事業者の経営維持に資するための仙北市経営維持支援金は、1月11日時点で申請件数506件、うち交付決定件数495件、支援金振込額4,950万円となっております。

◇「山の楽市」開催について

今年度2回目となる、地域の魅力ある商品を紹介する観光と物産展「山の楽市」が、東京都町田市の商業施設ぽっぽ町田を会場に、12月17日から19日までの3日間開催されました。

「山の楽市」には市内7事業者が出店し、直送した仙北市の味覚の数々が販売されました。売上額は、3日間合計で268万円でした。

以上、主要事項及び諸般の報告を申し上げました。本臨時会に提案している案件は、予算関係1件です。

慎重審議の上、ご可決を賜りますようお願い申し上げ、市政報告とします。